

2021年(令和3年)
12月1日 水曜日
第1868号

京都自動車新聞



京ト協 合同慰霊法要を営む
京整振青年部主催勉強会 締切24日
京自販・自販連京都 代表者会議
京整商 感謝フェアを4日間開催
◀AIRが全国フォーラム開く

2
5
6
7
8

発行所 京都自動車新聞社 京都市伏見区竹田向代町51-5 (京都自動車会館内) 電話 (075) 672-0552 ファクス (075) 682-0205 メール access@kyotojidoshu-np.jp

20日まで年末の交通事故防止府民運動

「京の暮れ車同士もディスタンス」



令和3年 年末の交通事故防止府民運動
12月1日水～12月20日月までの20日間
●子供の安全確保と高齢者などに対する歩行者優先の確保
●夕暮れ時と夜間における歩行者の発見と歩行者の交通事故防止
●歩行者の安全確保
●歩行者の安全確保

京都府交通対策協議会(西脇隆俊会長、府知事)主催の年末の交通事故防止府民運動が1日から始まる。今回は「京の暮れ 車同士もディスタンス」がスローガン。重点項目は、子どもの安全確保と信号機の無い横断歩道における歩行者優先の徹底や飲酒運転の根絶など四つ。期間は20日まで。

子どもの安全確保など重点

歩行者の安全確保に向け、運転者には登下校時、間帯の通学路通行をできるだけ避けるよう呼び掛けるほか、横断歩道に近付いた際の減速および歩行者の有無確認、歩行者が横断しようとしている

飲酒運転根絶では、職場・家庭で飲酒運転の悪質性や危険性、社会的責任を喚起している。

任の重大性、命の尊厳などを話題に取り上げ、飲酒運転を絶対に許さない環境づくりとともに、社員や家族が車を運転する前にアルコールチェックなどで検査、残酒が認められた場合は絶対に運転させないよう努める。

新しい京都観光共同宣言

「安心と安全を提供」



京都府タクシー協会(兼元秀和会長)と京都個人タクシー団体協議会(小野高明会長)、京都府バス協会(鈴木一也会長)の府内観光関連団体は京都市および京都市観光協会(田中誠二会長)が策定した、新しい京都観光に向けた共同宣言に賛同した。

同宣言では、市民の暮らしの豊かさ向上を根幹に、地域や社会の課題解決、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献。一方、市民をはじめ観光客や観光に関わる全ての人が京都観光行動基準(京都観光モラル)の実践を通して、お互いを尊重しつつ、京都が京都であり続けるために全て

く、新しいスタイルに持っていくための京都観光モデルをつくった」と呼び掛けた。兼元氏も「10月に緊急事態宣言が解除されるまで、タクシーやバス業界は1年9カ月間、大変な事業運営に強いられていた。現在は緩やかな回復基調になっているが、厳しい時でも『安心と安全を提供すること』を一番大切に心掛けてきた。今後、観光客らが安心して利用できるタクシーやバスであるよう様々な対策を講じていくことを誓う」と決意表明した。

倒産数、対前年15%減

10月 コロナ破綻も最多

追跡 データベース

―東京商工リサーチ編―

10月の負債額1000万円以上の全国企業倒産件数は、前年同月比15.8%減の525件と5カ月連続で前年を下回った。ただ、対前月では2カ月連続で増加した。このうち京都は12件。東京商工リサーチが先月公表した。

産業	倒産件数	
	10月	前年同月比(増率)
農・林・漁・鉱業	4	▲42.85%
建設業	92	▲12.38%
製造業	54	▲16.92%
卸売業	62	▲16.21%
小売業	74	▲11.9%
金融・保険業	1	▲50.0%
不動産業	20	±0.0%
運輸業	20	±0.0%
情報通信業	12	▲36.84%
サービス業ほか	186	▲18.42%
合計	525	▲15.86%

525件全てが中小企業の倒産で、従業員10人未満が全体の87.4%を占めた。産業別では、飲食業を含むサービス業が186件と、引き続き10カテゴリー中最多で推移するも、前年同月比で5カ月連続減。不動産業、運輸業は横ばい、このほかの7産業はいずれも低減状況を保った。

一方、昨年2月以降に起こったコロナ関連の経営破綻は、11月26日現在で2486件に上った。京都は前月と変わらず41件のまま。昨秋を境に再び増勢へと転じていた件数は、一時小康状態を取り戻したかに見えたが、9月は直近ではこれら上位陣に、飲食業の売り上げ不振が飛び火した飲食料品卸売業も新たに加わっている。

各種制限措置が緩和され、とりわけ消費関連で需要回復への期待が高まる。新たな支援策も講じられる見込みで、ようやく経済正常化に向け、社会一体となって歩みだそうとしている。ただ、経済活動の再開に伴う資金不足や人材難が顕在化する恐れもあり、過剰債務問題も相まって、コロナ関連破綻は当面高水準で推移しそうだ。

年内業務28日まで 年明けは4日から開始

京運支局など年末年始日程

京都運輸支局および京都南検査場、自動車技術総合機構京都事務所と京都市南事務所では29日から1月3日まで閉庁する。各業務とも年明けは同月4日から平常通りだが、同日以降の持込検査(車検)は事前予約が必要(電話での予約は行っていない)。

指定整備工場様の車検・点検事業を強力に支援します!

1 ケアレスミス防止 2 検査ライン連動 3 A3白紙への印刷対応

他社システムをご利用のお客様でも導入できます!

整備事業者様の車検・点検を支援するシステム、SF.NS「スーパー検査員オプション」が単体でご利用頂けます。この機会に是非お試しください。

車検・点検支援システム

スーパー検査員.NS

株式会社ブロードリーフ <http://www.broadleaf.co.jp/>
〒612-8418 京都市伏見区竹田向代町51-5 京都自動車会館5F 京滋営業所 TEL.075-661-1050 FAX.075-661-1051